



左から美代子さん、幸子さん、正行さん、宏作さん



たくさん土をかぶせて、しっかりと踏み固めないといけないそうです。

あつグッド

市民の皆さんがあつて登場

募集

ご町内でのイベントをお知らせください。
取材に伺います。広報広聴係
43-7025

これまでの 922人
登場者数
79,622人
(H23.11.1現在)

「あつグッド」は、
歩いて行く方言「あつ
てえぐ」と会って良かつ
た(グッド)を掛け合
せ、もじったものです。

お昼休み。身体を動かした後の
ご飯は格別です。



歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

土鉤。え?なんですか?「せっかくだから、体験してみたいと(笑)」。そう勧めてくれたのは、岩田正行さん(有浦6丁目)、日景美代子さん(山神台)、秦幸子さん(相染町)、石井宏作さん(十一所・中町)。笑顔でそう言われてしまうと…断れません。見ているとやってみるとのとでは大違い。すぐに汗だくになりました…つ、疲れた…さて、宏作さんは初めての参加だそうですが、感想は?「自分の手で植える大変さを実感した。1人だと小さなことも、何年もみんなでやるのは素晴らしいこと」。続けていくつて、大事ですよね。他の3人はもう何度も参加しているベテランで、自然の会会員の方々です。幸子さんは「自分で植えたブナの森で、お弁当を食べるのが夢」。美代子さんは「アカシヨウビンに早く会いたい」という思いで頑張っているとのこと。「でも今年は疲れた。いつもは力仕事は中学生がやってくれるから」。…穴掘つたりですか?「でも、ここは楽な方だ。笹の根っこがたくさん張つてる場所は、もっと大変だよ」。そう教えてくれたのは、今まで1回も欠かさず参加しているという正行さん。では会員のかたから一言。「綺麗な所なので、ぜひ一度見に来てください!」。紅葉が本当に綺麗で、私からもオススメです!

休憩時間、仲良くシートの上で一休みしているのは、今回最年少の参加者の成田春香さん(桂城小2年)と、祖母の土館征子さん(水門町)。お疲れさまです、参加は初めてですか?「今で2回目。去年、春香が行きたがって。私は付き添い(笑)」と征子さん。作業はどうでした?「自分のペースで少しずつやつてから、そんなに大変ではないよ。普段あまり山に来ないから、ここにいるだけでもても気持ち良いの」。確かに、今日は天気もいいですね。春香さんは?「疲れたー」。

土を運ぶのが大変だった。あとでリース作るの!」。リース?「午後から工作の時間があって、色々作れるんですよ」。なるほど。じゃあもうひと頑張り、ですね!

お昼には、空にクマタカが現れて皆さん大興奮! とっても運が良かったとのこと。今日植えたブナの木が一人前になるまでにかかる年数は、なんと80年! その頃には、美しいブナの森が広がっていますよね。皆さん、お疲れさまでした!

では、次回もあつてグッド!



午後は山の上の方まで登るという征子さんと、工作が楽しみな春香さん。